



地域の人たちとともに守っていく…

唐鈴神社、社殿再生へ

長年の風雨等で老朽化の危機に直面している唐鈴神社。地域の方と「ものづくり大学」の学生らが連携し、社殿の再生に向け動き出しています。写真は小島自治会のこどもたちが神社から発見された貴重な扁額^{へんがく}を見学している様子。

矢島自治会長は「歴史そのものであるこうした文化財を地域の人たちと共に守っていきたい」と語りました。



梅雨の輝き

色彩のトンネルが誘うあじさい散策

児玉町小平の「あじさいの小路」では、今年も紫や青、白など色とりどりのあじさいが満開となり、梅雨の時期にもかかわらず訪れた人を癒し楽しませてくれました。木々の緑が生い茂る静かな榎峠の林道沿いに並ぶ約4,000株のあじさいは、まるで花々のトンネルのようで、訪問者はその壮観さに思わず足を止めました。



市制施行 20 周年記念

NHK 新・BS 日本のうた公開収録

6月19日、グローバルソフトウェア本庄文化ホールで、NHK『新・BS 日本のうた』の公開収録が華やかに開催されました。10年ぶりとなる本庄市での開催には大勢の来場者が詰めかけ、会場は興奮に包まれました。豪華な出演者による名曲の披露に、ペンライトや拍手で応える来場者の一体感で、会場は大いに盛り上がりしました。



地域の笑顔が集まる公園へ

小島南ふれあい公園がオープン

7月1日、小島南1丁目の市民体育館跡地に「小島南ふれあい公園」がオープンしました。芝生広場や健康遊具、滑り台、ブランコなどの充実な施設が揃い、こどもから大人まで楽しめる公園となっています。ご家族の憩いの場としてぜひご利用ください。

	総人口	前月比
総人口	76,370	- 69
男	38,163	- 35
女	38,207	- 34
世帯数	36,703	+ 20

	自然増減	社会増減
出生	24	転入 231
死亡	83	転出 242
増減	- 59	増減 - 11
		+ 1



01 今月の特集

4. 特集「文化財」



02 今月の表紙



8月号の表紙は、埼玉県指定文化財である「台町の獅子舞」の稽古の一幕。4ページからは、そんな市内にある「文化財」の未来を考えていくため、8ページにわたり特集を行いました。ぜひご覧ください！

Touch 《タッチ》

一人から人へ紡ぐ、あなたの物語



このまちで暮らす、皆さんの物語をリレー方式で紹介していきます。

紹介してくれたのは…



堀越 徹也さん (会社経営者)

Story.14 人とまちをつなぐ、新しい"場"を開く



横堀 厚志さん / 会社経営者

- ▶ (有)シーピーエス代表取締役。市内でコワーキングスペースを経営し、地域交流の拠点づくりに尽力する地域密着型起業家。

20歳でパソコンに出会い、ITの世界に入りました。開発現場で経験を積み、26歳で取締役。その後独立し、地元のアパートで5台のパソコンから教室をスタート。反響は大きく、半年待ちの人気教室に育ちました。

やがて教材販売など事業を拡大しましたが、製本会社の倒産で事業は一変。その後、本庄商工会議所とパソコン教室を開催し、再出発。地元のつながりが支えとなりました。

信条は「人より少し早く動く」。全国で注目され始めたコワーキングスペースに着目し、地縁を活かして地元物件を確保し、つながりの"場"として「コワーキングスペース AREA358」を立ち上げました。"場"はすでに、移住者や起業希望者、シニアなど多様な人が集う"場"に成長しています。

POINT 創業者交流ミーティング



創業を始める人、始めて間もない人、創業経験を積んだ人で語り合い、互いを高め合う情報交換会等も行う。

今後はAI技術も取り入れながら、人と人とのつながりを大事にするビジネスを目指し、本庄発で地域産業を創り出すような起業やプロジェクトにハブとして関わっていききたいです。多様な世代・業種の人々が互いに学び合い、伴走し合える—そんな地域モデルを本庄から発信していきたいです。